

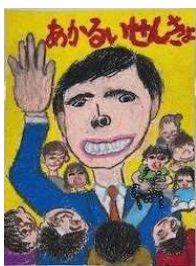
発行月  
令和7年2月  
発行  
宮崎市明るい選挙推進協議会  
宮崎市選挙管理委員会  
発行元  
宮崎市選挙管理委員会事務局  
直通 21-1860

■ 明るい選挙啓発ポスター・書道作品募集

毎年6~8月頃に、選挙を題材としたポスター・書道作品を募集しています。上位入賞作品については、県の審査に提出し、県の上位入賞ポスター作品については全国の審査に提出されます。今年度は宮崎市・東諸県郡内で、ポスター282点、書道1,938点の応募がありました。宮崎市は2次審査で166点が入賞（ポスター57点、書道109点）し、そのうち、ポスター4点は全国の審査に提出されました。

令和6年度「特選」作品のご紹介

(敬称略)



宮大附属小 1年  
松田 拓己



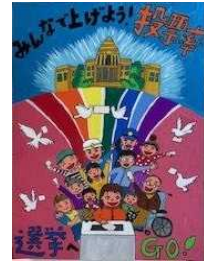
宮大附属小 3年  
細元 湊聖



宮大附属小 4年  
増田 晟帆



恒久小 5年  
錦織 瑠里華



宮大附属小 6年  
増田 彩乃



清武中 1年  
坂東 奈津希



宮崎中 2年  
秦 ののか



清武中 3年  
右松 沙紋



佐土原高 1年  
根井 皆美



宮崎南高 2年  
桑水流 詩



宮崎学園高 3年  
高嶋 悠愛

ひと  
みやふいねん三木みさほ

宮大附属小 1年  
三木 美佐穂

にせきにせん  
広瀬三年居軒悠汰

広瀬小 2年  
齋藤 陽大

生活  
広瀬三年居軒悠汰

広瀬小 3年  
居軒 悠汰

投票  
広北四年永野菜菜

広瀬北小 4年  
永野 菜菜

清き一票  
小戸五年長野祐弘

小戸小 5年  
長野 祐弘

投票参加  
宮附六年黒木仁心

宮大附属小 6年  
黒木 仁心

明るい選挙  
宮崎一年落丸結稀

宮崎東中 1年  
落丸 結稀

未来の選挙  
宮崎二年秦ののか

宮崎中 2年  
秦 ののか

身近な政治  
日向学院三年児玉詠琉

日向学院中 3年  
児玉 詠琉

主権者意識  
宮崎日大一年井上玲菜

宮崎日大高 1年  
井上 玲菜

日本国憲法  
宮崎日大二年根井文美

宮崎日大高 2年  
根井 文美

衆議院選挙  
宮崎日大三年眞鍋碧

宮崎日大高 3年  
眞鍋 碧

令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙（小選挙区） 投票区別投票率

Table with 9 columns: 投票所名, 当日有権者数(人), 投票率(%), 投票所名, 当日有権者数(人), 投票率(%), 投票所名, 当日有権者数(人), 投票率(%). Rows are categorized by region (東部, 西部, 北部, 南部) and district (赤江, 佐原, 田野, 高岡, 清武).

投票所における高齢者・障がい者への取組

投票所には車いす、点字器、コミュニケーションボードなどを準備しています。ご利用の際は、お気軽に職員にお知らせください。

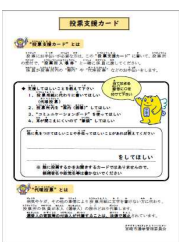


★コミュニケーションボード
投票に来られた方からの、よくある質問や依頼をイラストでまとめたものです。指さしでコミュニケーションをとることができます。



★耳マーク
聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。職員が筆談で対応します。

☆☆☆ 白ばら豆知識 ☆☆☆



宮崎市選挙管理委員会では、「投票支援カード」を準備しております。投票にお手伝いが必要な方は、投票支援カードに記入し、投票所の受付で投票入場券と一緒に係員にご提示いただくことで、必要な支援をスムーズに受ける事が出来ます。
なお、投票支援カードがない場合も同様に対応しますので、投票所の係員に遠慮なくご相談ください。

# 令和6年度の「明るい選挙推進」活動をご紹介します！

## ★ 若者の投票率向上ワークショップ

7月7日に、宮崎中央公民館で大学生を対象にワークショップを行いました。ワークショップでは、講師および選挙管理委員会事務局職員による講義やグループワークを行うことにより、選挙についての理解を深める機会となりました。

また、市議会議員との交流を行うことにより、政治を身近に感じる機会となりました。



## ★ みやっ子タウン

8月18日に、宮崎市内の小学3～6年生を対象にしたイベント「みやっ子タウン」にみやっ子選挙管理委員会として参加しました。イベントでは、実際の選挙と同様の体験をしてもらうため、みやっ子タウン内の子ども市長を決める模擬投票を行いました。模擬投票では、子どもたちに投票を行ってもらったり、投票事務・開票事務に従事してもらいました。子どもたちからは、「選挙のことがわかった」、「18歳になったら選挙に行きたい」等の意見を聞くことができました。



## ★ 明るい選挙啓発ポスター・書道作品展 及び 表彰式

8月24日に、特選及び金賞を受賞した方を対象とした表彰式を宮崎市民プラザ4階ギャラリーで行いました。また、8月24日～8月28日の日程で佳作以上の賞を受賞した作品の展示を行いました。



## ★ 明るい選挙推進大会

10月2日に、宮崎市民プラザオルブライトホールにて、市政100周年記念令和6年度宮崎市明るい選挙推進大会を開催しました。今大会では、「これからの100年宮崎市が発展していくために、選挙・政治にどう関わるべきか」をテーマに、講演やパネルディスカッションを行いました。大会最後には、選挙違反のないきれいな選挙、投票参加、市民の政治意識の向上などを図るため、明るい選挙の推進を宣言しました。



## ★ 明るい選挙啓発「標語」

毎年6月から8月頃に、選挙に関する標語を募集しています。今年度は、**合計387点**の応募があり、審査の結果、次の作品が入賞しました。

### 最優秀賞

**パパとママ 子どもにいい人 えらんでね**

松浦悠斗さん(広瀬西小学校2年)

**投票は大人になった一つの証**

**大事な機会無駄にはしない**

御手洗凌成さん(宮崎西高等学校附属中学校1年)

**変わるんだ たった一人の一票で**

林田康希さん(宮崎南高等学校2年)

### 優秀賞

**とうひょうぼこ それは、未来へのたからぼこ**

矢野佑真さん(大宮小学校2年)

**この一票が明日を未来を変えていく**

小林惺太さん(宮崎西高等学校附属中学校1年)

**1票に 込めませんか あなたの思い**

下園あゆさん(宮崎南高等学校2年)

## ★ 宮崎市功労者表彰

12月2日に、市制100周年に係る宮崎市功労者表彰の伝達式を行いました。長年にわたる明るい選挙推進に貢献いただきました山崎さん、村田さん、野崎さん、菊池さんの4名が受賞されました。



## 宮崎市選挙啓発サポート企業等登録制度

「選挙啓発サポート企業等」は、ご登録いただいた宮崎市内の企業や団体において、店内のポスター掲示や従業員への周知などの選挙啓発にご協力いただくことで、投票率の向上を目指している取組です。登録のお申込みは、下記のQRコードをご確認ください！！

○サポート企業一覧 ※ 宮崎市内に事業所等を置く19企業等が登録 (令和6年12月現在：順不同)

- ◆ (株)宮崎空港ビル ◆ 宮崎日機装(株) ◆ (公社)宮崎市郡医師会
- ◆ 日本郵便(株) 宮崎中央郵便局 ◆ (株)九電工 宮崎支店
- ◆ (株)共立電機製作所 ◆ (株)ハットリー ◆ (株)宮崎銀行
- ◆ 宮交ホールディングス(株) ◆ (株)宮崎太陽銀行 ◆ (株)ソラシドエア
- ◆ フェニックスリゾート(株) ◆ (株)宮交シティ ◆ (株)宮崎山形屋
- ◆ GMO hinata ◆ (株)かんぼ生命保険 宮崎支店
- ◆ 青島地域まちづくり推進委員会 ◆ (一社)宮崎市郡歯科医師会
- ◆ (一社)宮崎市郡薬剤師会



## 選挙啓発促進事業補助金



宮崎市選挙管理委員会では、自発的な選挙啓発活動を促進するため、選挙啓発促進事業補助金を創設しました。明るい選挙啓発活動を実施する学生団体や企業・団体を対象に、予算の範囲内において1事業につき10万円を上限として補助金を交付します。自己啓発研修や選挙告知等でご活用ください。詳しくは、左記QRコードをご確認いただくか宮崎市選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

## ～宮崎公立大学 選挙啓発部 ライツ～

宮崎公立大学選挙啓発部「ライツ」は、政治的中立性に立った積極的な活動を通して、若者の投票率の向上や、メンバーの政治的関心をより高めることを目的に平成28年4月に結成されました。

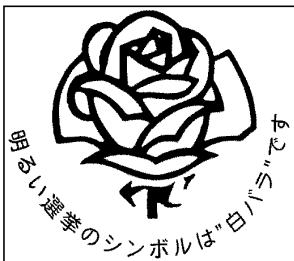
部名の「ライツ」は、「権利」を表すRightと「明るくする」を意味するLightを掛け合わせたもので、「投票という権利を通じて日本の未来を明るくする」という意味が込められています。

現在、宮崎市選挙管理委員会や宮崎市明るい選挙推進協議会と連携しながら、様々な活動を行っています。



宮崎商業高等学校での出前講座の様子

## ～明るい選挙のシンボル「白バラ」について～



本紙の名前にも使われている「白バラ」について皆さんご存じでしょうか？

「いつまでも変わらない」「私はあなたにいちばんふさわしい」という花言葉を持った白バラ。白バラがいつ頃からシンボルとして使用されたか明らかではありませんが、記録によりますと、明治時代に普通選挙の実現のために運動していた人達が胸に白バラを付けて奮闘していたそうです。

その後、昭和30年に開催された普通選挙30周年、婦人参政10周年記念式典のシンボルに使用されて以来、各地で候補者に白バラを贈ったり、明るい選挙の象徴として用いられるようになりました。白バラのもつ清楚な感じが、明るい選挙の目標のひとつである“清潔さ”を象徴するものとして、現在では広く一般的に使われています。